

ERP導入の安心をご提供します！

パナソニック デジタル株式会社



パナソニック デジタルの強み

パナソニック デジタルはERPを手がけて20年超

ERP導入における取り組み方針

1. 会計は標準利用を徹底、販売は標準機能をベースに、業務スリム化と標準化で追加開発を極小化
2. 事業を支える固有領域は、類似ソリューションの活用、或いは同一基盤上に構築し運用性、統合性、拡張性の確保

【会計】



標準

【販売】



標準

+



運用工夫

+



追加開発また
類似SOL連携

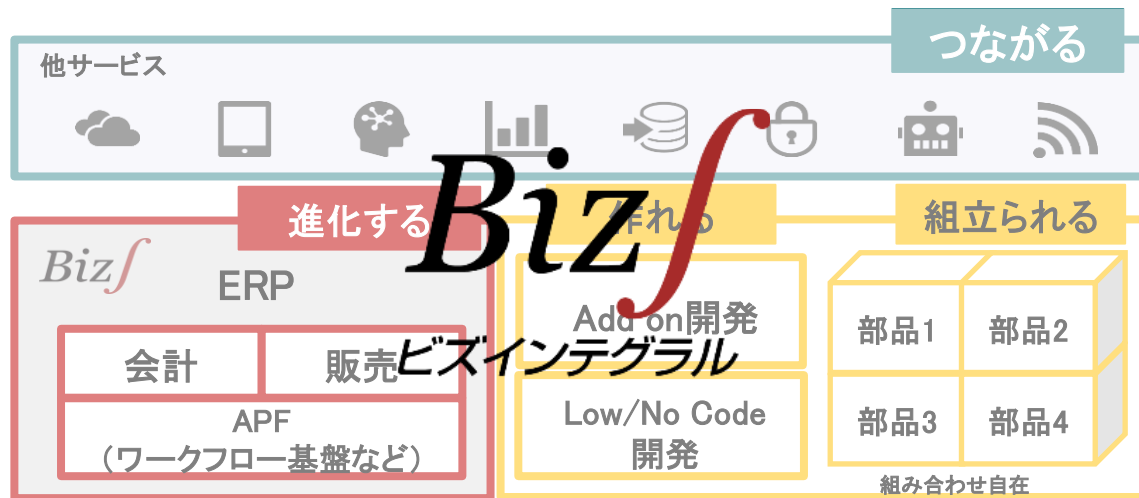
システム構築ノウハウと**業務知見**
事業会社特性に合わせたITシステムを構築

貴社既存システムの**良さを継承し**、
実現可能なソリューション・提案/導入体制

・B2B事業 **電材・建材・管材・工事** B2C事業 **家電** 不動産・賃貸事業

事業会社	マーケ	見積	販売	生産	物流	サービス	会計
ホームズ エレクトリックワークス ハウジングソリューションズ くらしアプライアンス 空質空調社 コールドチェーン 中国・北東アジア オートモーティブ コネク インダストリー エナジー	Aシステム		Cシステム		Eシステム		Fシステム
Panasonic							
	Bシステム		システム				

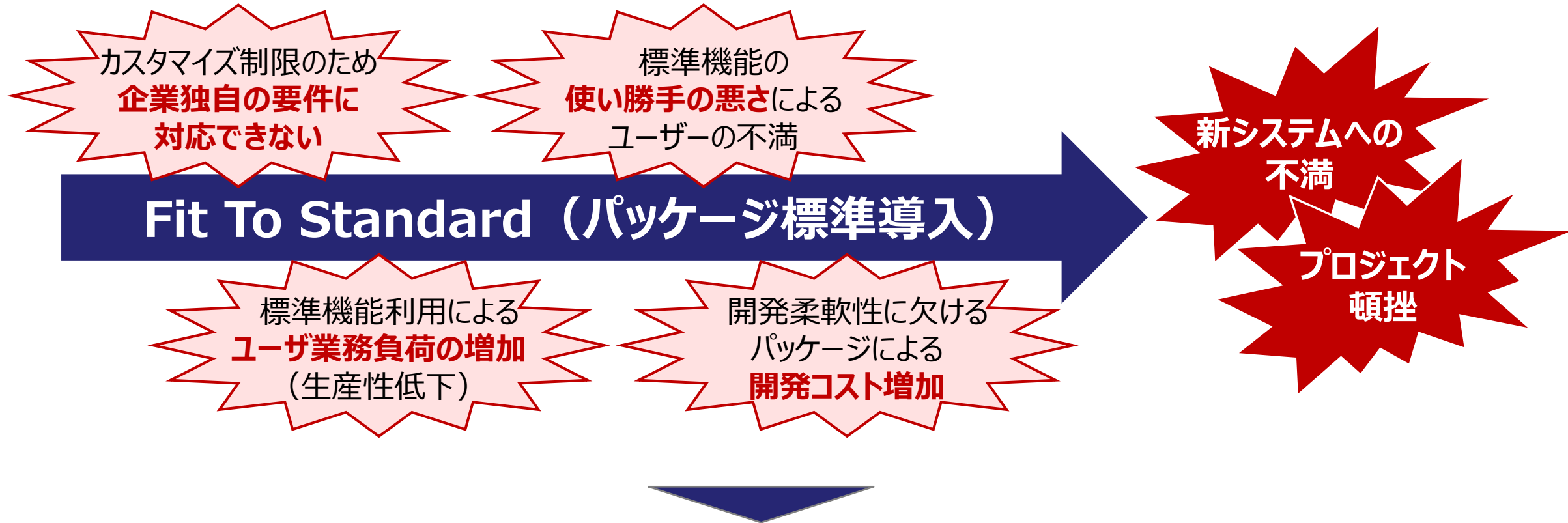
・**コンポーザブルERP**「進化する」「作れる」「組立られる」「つながる」の提供
・**ワークフロー基盤**で権限管理・承認トレーサビリティ・業務統制を推進。



ポイント① Fit To Standard(パッケージ標準導入)の落とし穴

Fit To Standard は、理想的な導入手法ではあるが・・・

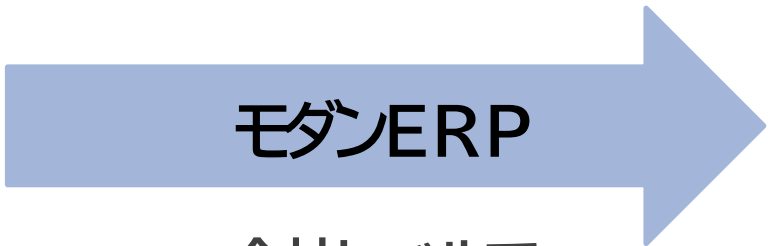
<Fit To Standard でよく聞くケース>



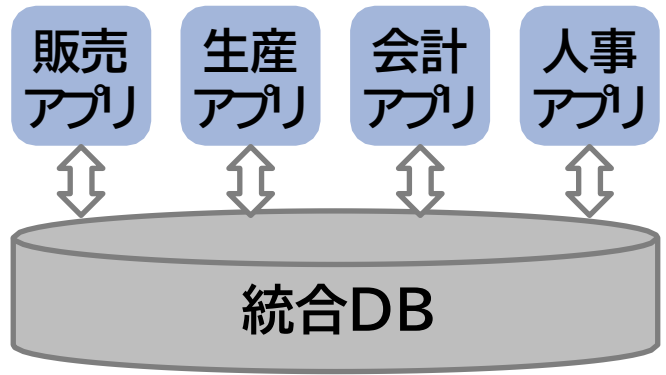
Fit To Standardのメリットを享受しながら、これを回避する方法は？

ポイント② ERPのトレンド ~『つくれるERP』という選択肢~

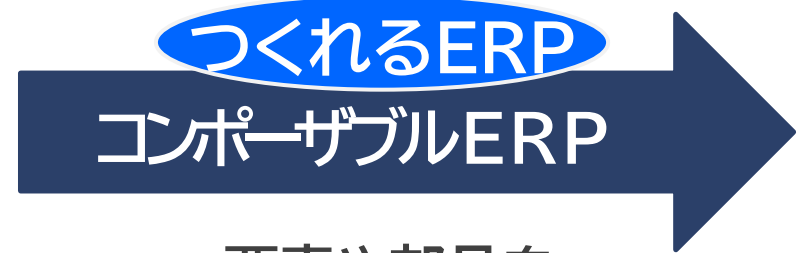
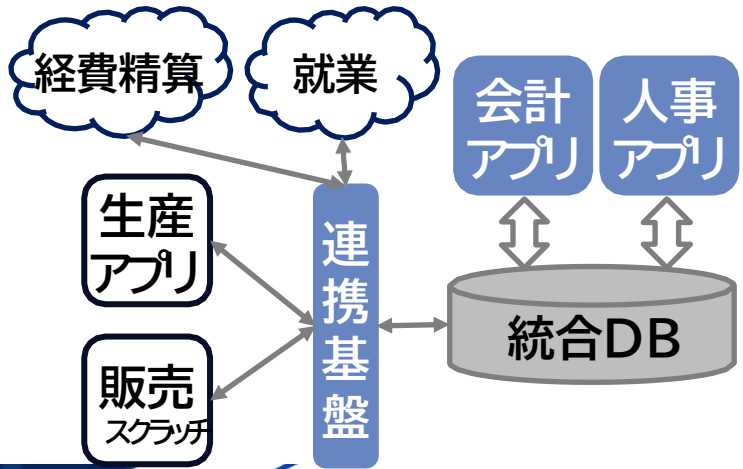
変わらぬ経営課題に対応すべく
ERPは個々の時代に併せて常に進化し続ける必要がある
これから求められるものは『つくれるコンポーザブルERP』



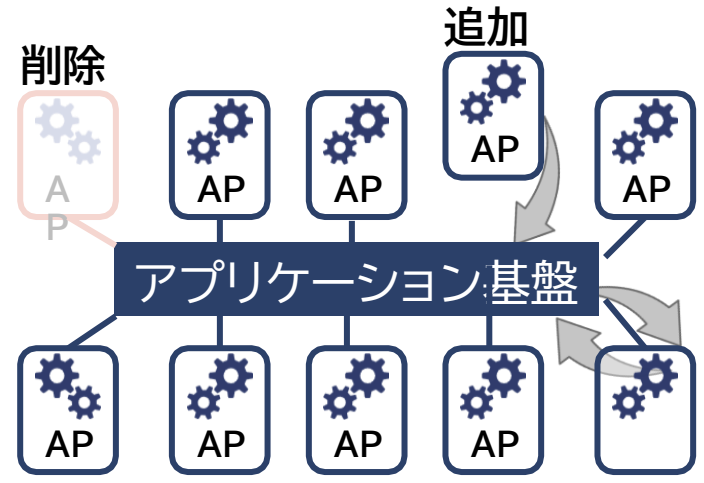
全社レベルで
統合されたシステム



良いとこどりの
適材適所型システム



要素や部品を
組立て構成するシステム



ポイント③ つくれるERPのメリット

標準機能を最大限に活用しつつ、足りない機能は容易に追加開発できるERP

Fit To Standard



パッケージ標準

メリット

- ・コストを低く抑えられる
- ・導入までの期間が短い
- ・法改正へ迅速に対応

パッケージ標準と開発の
いいところ取りを実現

スクラッチ開発



開発

メリット

- ・要件を確実に満たせる
- ・必要な機能だけを作れる
- ・自由な拡張ができる

つくれるERP



標準

+



追加開発

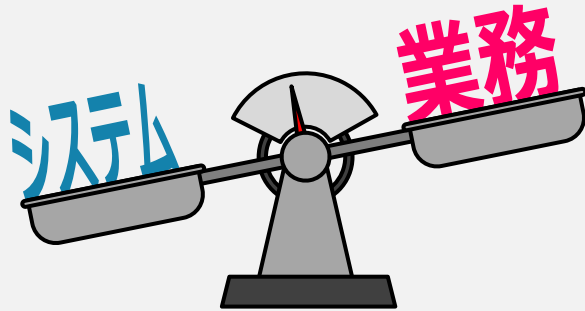
標準機能と開発機能を
切り分けて管理

ポイント④ アドオン削減のコツ

システム構築を成功に導くには、「システム」と「業務」のバランスを取ること、使い続けられるシステムであることが重要

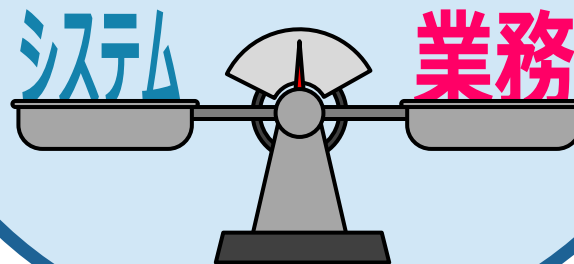
Fit To Standard

システムに比重が傾き、
業務に不都合が出る



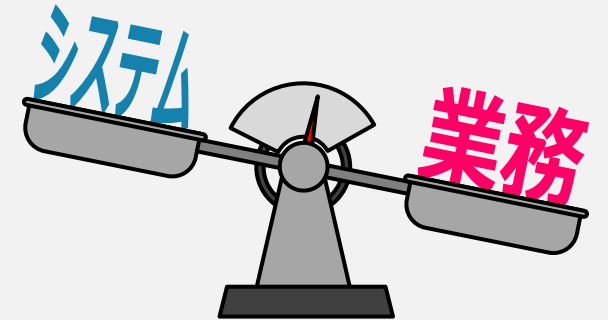
つくれるERP

システムと業務の
バランスがとれている



スクラッチ開発

業務に比重が傾き、
システム負荷が高くなる



「作れる」ERPパッケージ Biz ∫ の強み

「標準適合」と「作れる」ハイブリッドERPの特徴

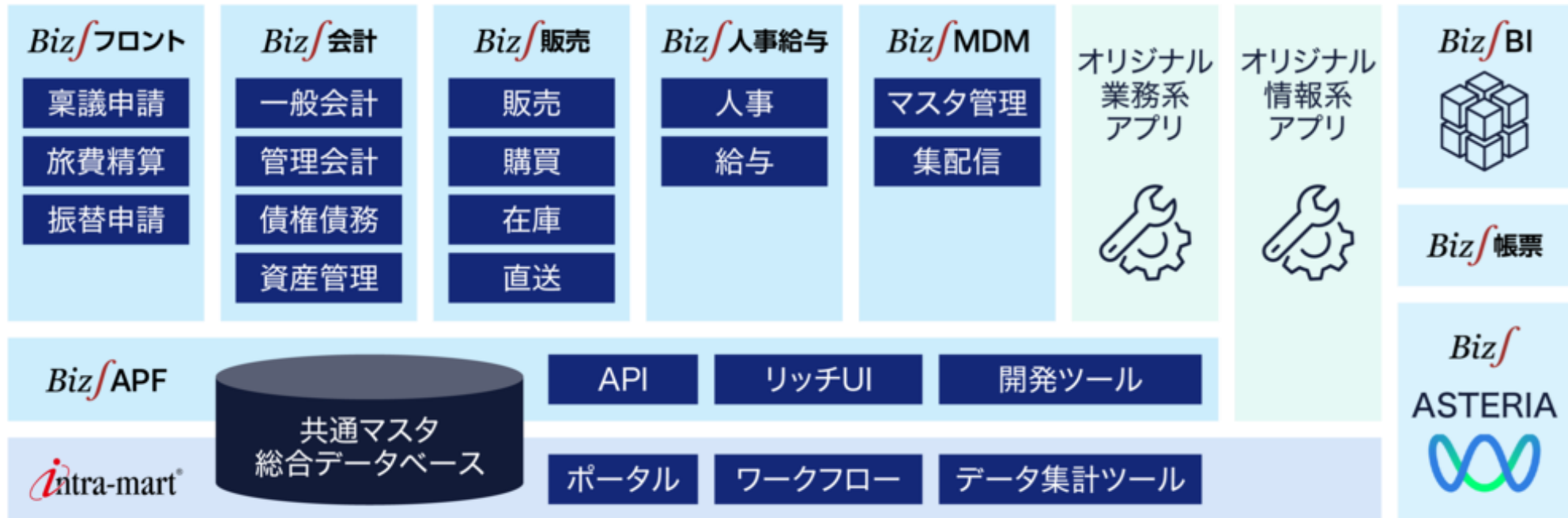
ERP導入時のポイント

- ①パッケージ標準機能を最大限活用し、業務のシンプル化
- ②戦略的業務は「作る」
- ③グループ会社を跨いだワークフローの仕組み
- ④グループ共通プラットフォームのため利用ユーザ数が多い
- ⑤複数の機能・サービスと組合せ、事業変化に追従する基盤

Biz f の特徴

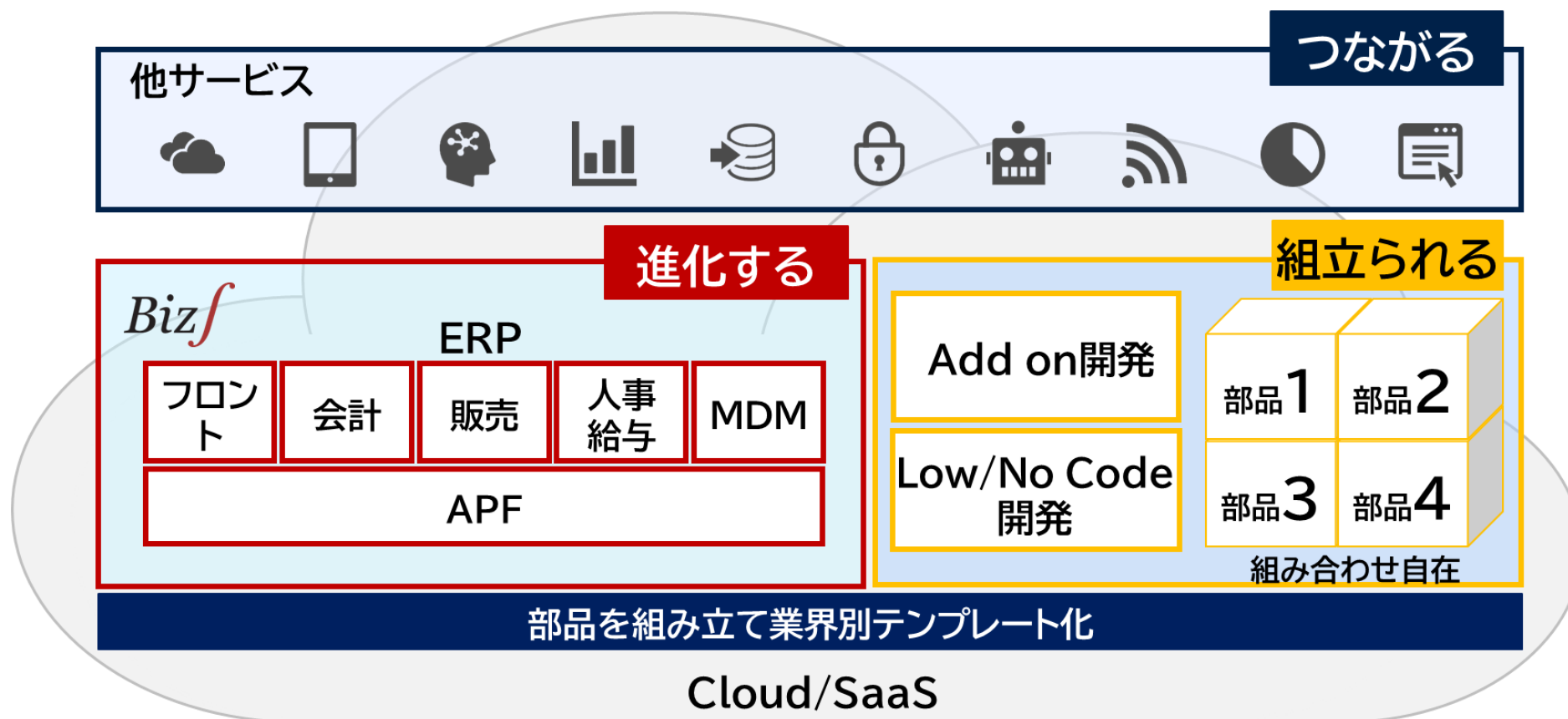
- ①Biz f 会計:豊富な**標準機能が充実**
- ②Biz f 販売:汎用的機能と多彩な開発ツールで**「作れる」**
- ③**国内シェアNo.1**のintra-martで柔軟なワークフロー導入
- ④日本の商習慣に適合する機能と**直感的ユーザインタフェース**
- ⑤クラウドサービス、個別アプリと**連携可能なサービスを実装**

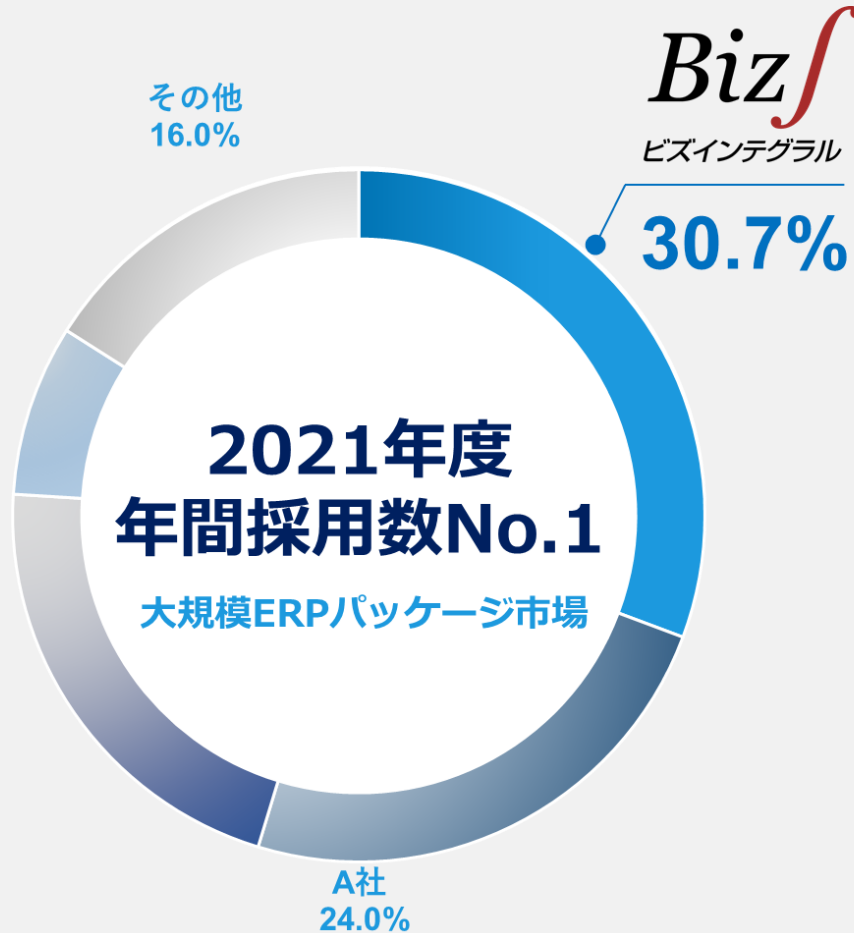
ハイブリッド



コンポーザブルな考え方を踏まえた『進化する』『つながる』『組立られる』ERP

- ERPの在り方は、オンプレ導入・構築の形からクラウド上のサービスを利用する形態に変化
- データ連携形態は、ファイル連携からサービス(API)の組み合わせに変化





Point 01



タイムリーな法制度対応と日本の商習慣に適合した機能群

Point 02



中堅～大手企業を中心に1,600社以上の採用実績

Point 03



さまざまな得意業界・業務領域に知見を持つ約60社のパートナー企業によるテンプレートの拡充と実案件での採用

出典:富士キメラ総研『ソフトウェアビジネス新市場2022年版』
「大規模企業向けERP」パッケージ(数量)部門2021年度実績より

データ抽出・分析・共有ツールを活用して一覧画面やグラフ作成が可能

データ抽出・分析・共有ツール(ViewCreator)

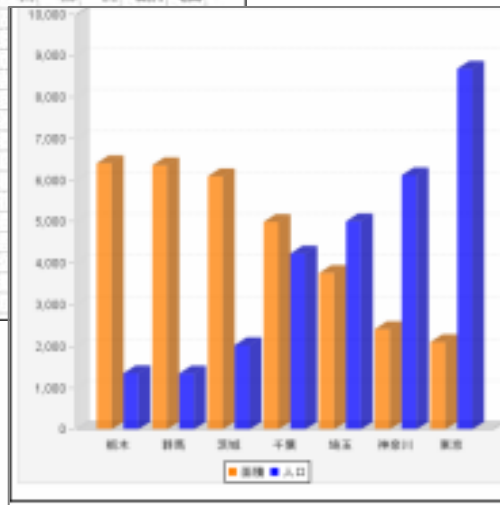
例)仕入先からの納品金額チェック

発注金額と納品金額の不一致確認

全社ポータル共有



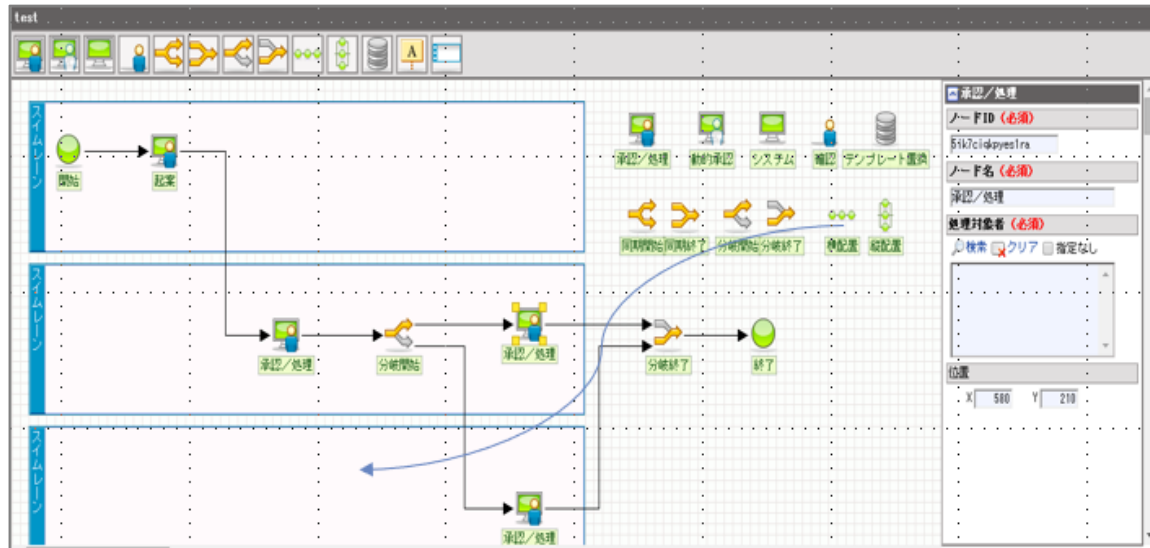
お客様向け
独自テーブル作成



ローコード開発ツールを活用してワークフローの実装や画面開発が可能

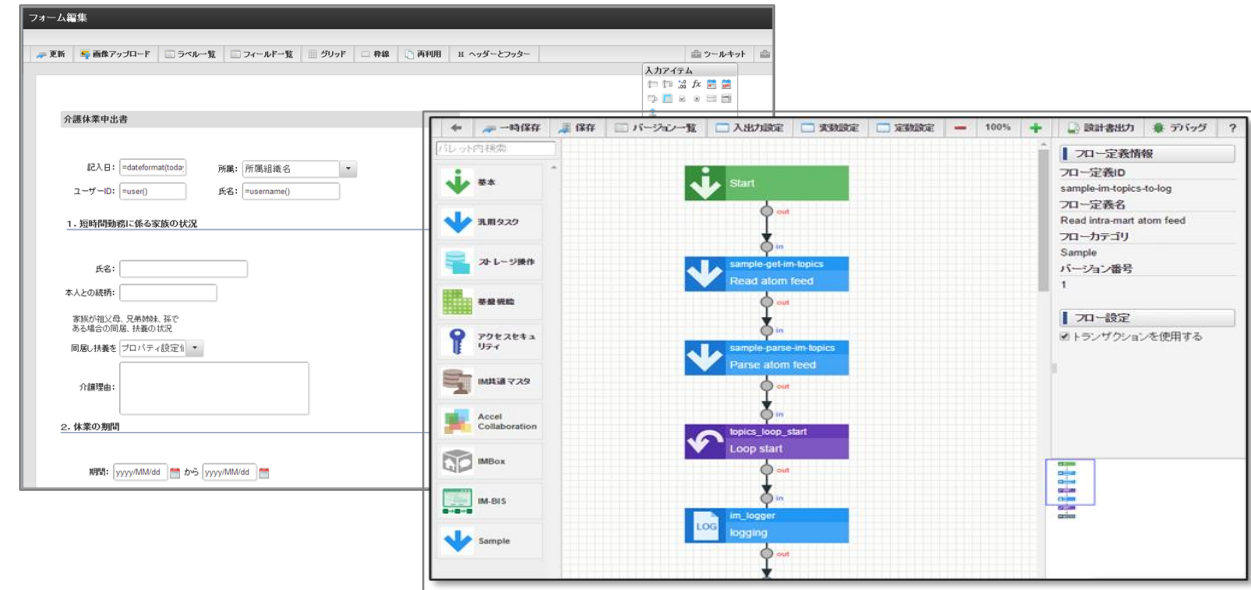
ワークフロー(IM-Workflow)

- 差戻、合議、分岐など機能
- ドラッグ&ドロップでアイテムを配置
- フローを“矢印”で紐付ける



画面デザイン(IM-FormaDesigner) 業務ロジック(IM-BloomMaker)

- 画面上に項目定義しテーブルを自動生成
- 複雑なプログラム不要、業務ロジック作成



帳票デザインツールを活用して帳票レイアウトの作成が可能

請求書

発行日：平成28年03月23日
請求書番号：000000000000000000021

〒111-1114
東京都
東京都新宿区 99-99-99

株式会社サンプルデータ
様

〒111-1114
東京都
港区〇〇町 N-N-N
ビル東京ビル8F

TEL：03-0000-0000
FAX：03-9999-9999
担当：経理担当 印

ご入金は下記の口座にお願いいたします。

銀行：品川信用金庫
銀行支店：本店
口座種別：当座
口座番号：1010011
口座名義：カ)ビス

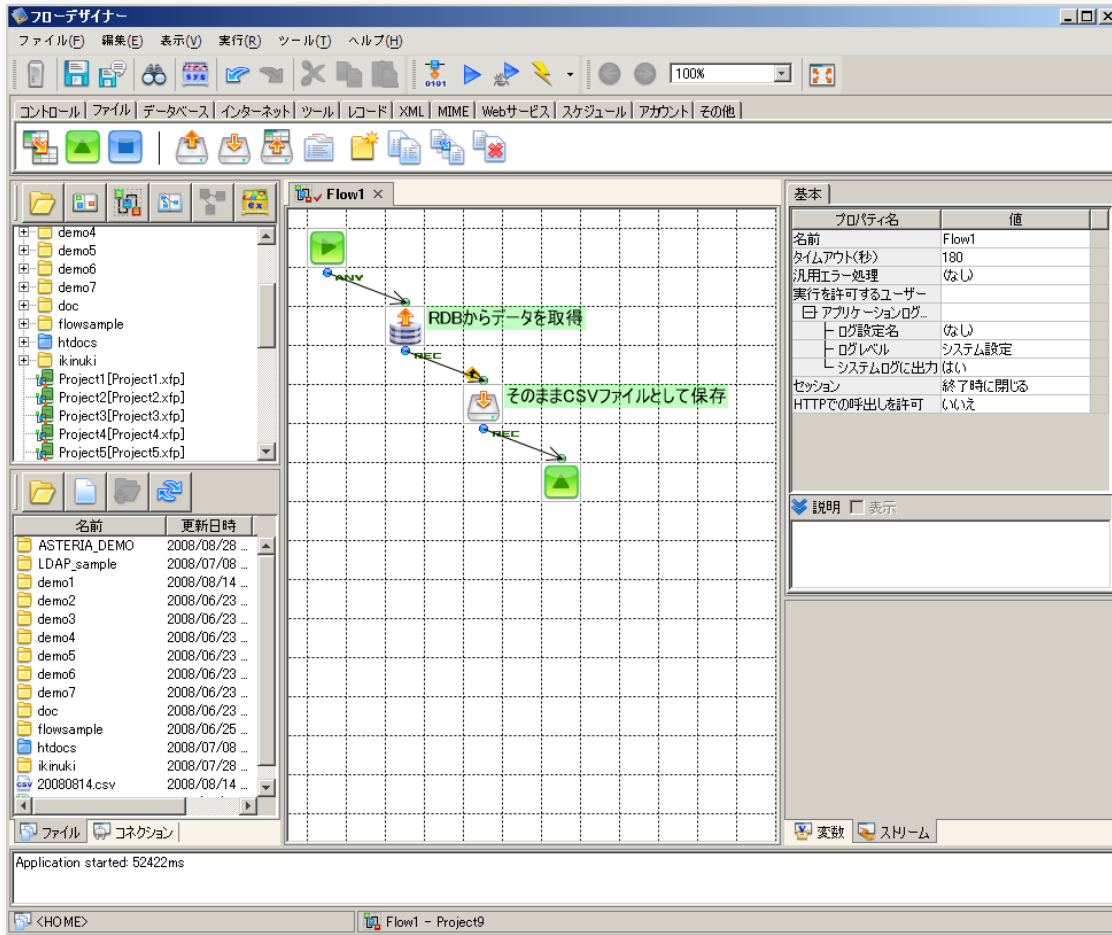
前回請求額	今回請求額			
779,940.00				
入金額	相殺額	振替額	今回取引額(税抜)	今回請求額
0.00	0.00	0.00	21,934,800.00	

項目	計上日	得意先名	数量	単価	取引金額
取引先番号		明細摘要			
明細					
品目					
備考					
12015/05/01		株式会社サンプルデータ			
002120000004					
K18 ダイヤモンドネックレス			1個	520,000	
振替：通票					
12015/05/01		株式会社サンプルデータ			
002120000004					
K18 ダイヤモンドネックレス			1個	520,000	
振替：通票					

帳票デザイン (フレキシブルレポートデザイナー)

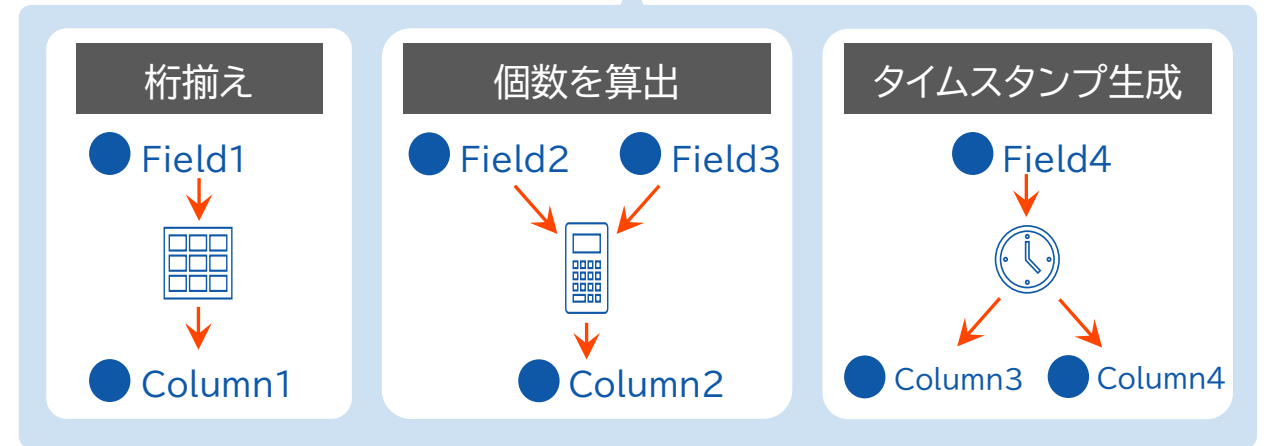
- Webブラウザのみで帳票レイアウトの作成・編集が可能
- 出力データとレイアウト項目との対応関係を、ユーザにとって分かりやすい業務的な用語で設定・変更可能

システム連携ツールを活用してAPI連携が可能



データ連携のフロー設計・開発

アイコンを並べるだけのカンタン開発



内製化に向けた開発者向けトレーニングを提供

メーカー主催のトレーニング

基礎から実践をオンラインで学習



ソリューション	トレーニングコース
intra-mart	ローコード開発者向けコース
	ノーコード開発・管理者向けコース
	プログラミング開発者向けコース
Asteria	フローサービストレーニングコース

開発者向け教育支援(伴走型)

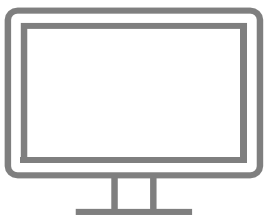
ドキュメント提供、サンプルフロー作成



支援サービス	支援内容・提供資料
開発規定作成	標準開発規定書
開発者向け支援	要件確認・フロー説明
	サンプルフロー作成支援
	QA対応

利用シーンや担当業務に応じて使いやすい機能を提供

画面



- ✓ フラットデザイン
- ✓ レスポンシブデザイン
- ✓ 明細部
直接入力やクリップボード
保存が可能

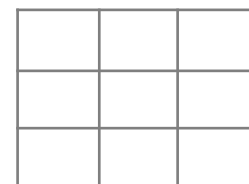
オートコンプリート



- ✓ オートコンプリート機能
名称やコードを入力することで、
入力候補が表示される
- ✓ 入力支援画面
アイコン(🔍)を押下することで、
入力支援画面が開く

パーソナライズ機能

カスタム設定



- ✓ 検索条件部
項目の表示・非表示、
並び替えが可能
- ✓ 明細部
列幅、項目の表示・非表示、
項目の並び替えが可能

保存・呼出



- ✓ テンプレート機能
入力値の保存・呼出が可能
- ✓ レイアウト
カスタム設定した内容の
保存・呼出が可能

自分専用のカスタム設定ができ、担当業務に応じて使いやすい設定が可能

- ✓ 表示設定、および詳細設定にてユーザが入力しやすい画面にカスタム設定することが可能

パーソナライズ
(カスタム設定)

【詳細設定】

- ・項目の表示・非表示を設定することが可能
- ・項目の並べ替えが可能
- ・ソート順を指定することが可能

【表示設定】

- ・検索結果の表示件数を設定することが可能
- ・検索ボタン押下後に検索条件部を自動で閉じる設定にすることも可能

個人でカスタム設定した情報を保存・呼出することが可能

- ✓ テンプレート機能では、伝票や検索条件の入力値の保存・呼出が可能
- ✓ 作業効率UP、入力ミスの防止

パーソナライズ
(テンプレート)

The screenshot displays a software interface for receipt registration. The main window is titled '受注伝票登録 (通常) 株式会社□□[BZ1]/渋谷営業所[11110]'. It contains various input fields for receipt details such as '受注日' (2016/05/12), '伝票取区' (01:掛売), '取引番号', '得意先', and '納品先'. A blue arrow points from the 'CF11:テンプレート保存' button in the top navigation bar to a 'テンプレート新規登録' (New Template Registration) modal window. The modal includes fields for 'テンプレート名' (Sample), '共有フラグ' (Individual/Shared), 'テンプレートコード', '初期表示する' (Initial display), '参照できる組織を設定する' (Set referable organization), '組織名' (Organization name), 'オーナーコード', '削除フラグ' (Active/Inactive), and 'ソートキー' (Sort key).

【作業効率UP】

⇒保存したテンプレートを共有する範囲が設定可能

「個人」 or 「共有」

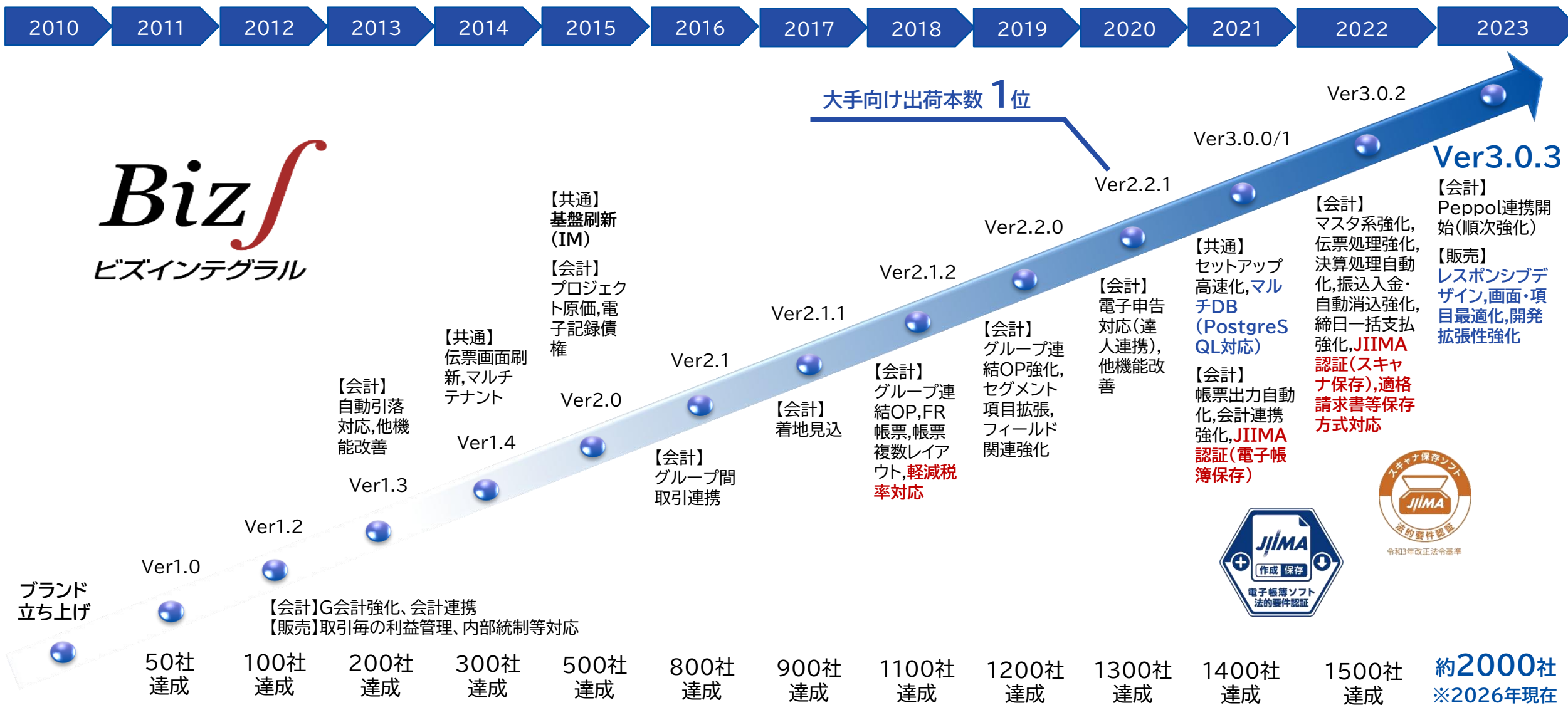
※共有の場合は、参照できる組織まで指定可

⇒保存したテンプレートを画面初期表示時に表示することが可能

国産ERPパッケージ Biz J
安心の保守サポートと長寿命

国産ならではの安心の製品VerUp・機能強化

お客様の御要望や法制度対応、マーケットトレンドを踏まえた機能強化を継続



約2000社
※2026年現在
Panasonic

製品ライフサイクルが長く、バージョンアップ無しでも未永くご利用が可能

Biz f 製品ライフサイクルポリシー

標準サポート

次期バージョンリリースから6年間は標準サポート！

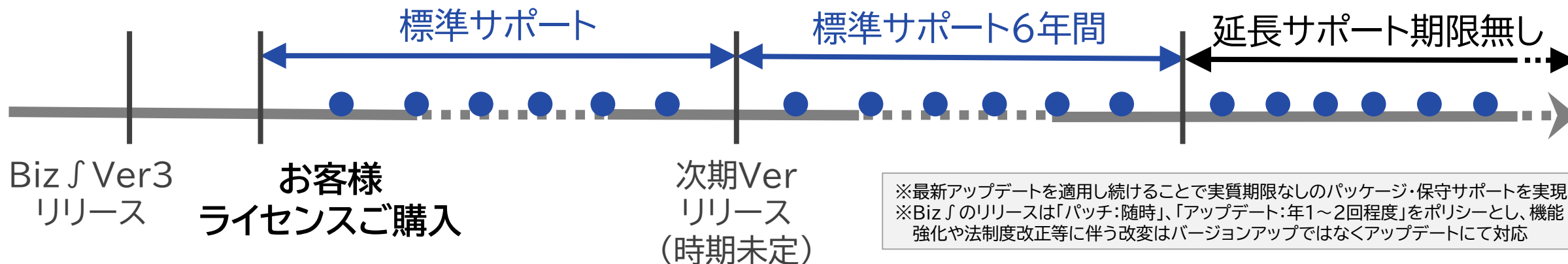
延長サポート

標準サポート終了後、延長サポートの期限無し！

※Biz f のプロフェッショナルサービス(個別の有償支援サービス)により、バグフィックス・法改正対応モジュールを提供

<製品サポート期間のイメージ>

●:アップデート



※最新アップデートを適用し続けることで実質期限なしのパッケージ・保守サポートを実現
※Biz f のリリースは「パッチ:随時」、「アップデート:年1~2回程度」をポリシーとし、機能強化や法制度改正等に伴う変更はバージョンアップではなくアップデートにて対応

2種のJIIMA認証を取得

製品として要件を満たすことで、プロジェクト毎に個別チェックすることなく対応可能です。

- 公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(以下、JIIMA)による電子帳簿ソフト法的要件認証(認証番号102000-00)、電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証(認証番号009600-00)を取得。



- この認証ロゴは公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています。
- JIIMA HP: [電子帳簿ソフト法的要件認証製品一覧](#)
- 国税庁 HP: [JIIMA認証情報リスト\(電子帳簿ソフト\)](#)

1. 本認証制度の概要

国税関係帳簿を作成・保存を行う市販ソフトウェアが電子帳簿保存の要件を満たしているかをチェックし、JIIMAが法的要件を満足していると判断したソフトウェアを認証する制度です。

2. 本認証取得によるお客様メリット

JIIMAが国税関係帳簿を作成・保存する電子帳簿保存法対応ソフトウェアの機能仕様をチェックし、法的要件を満足していると判断しているため、今後「Biz J 会計」を導入する企業は、電子帳簿保存法及びその他の税法が要求している要件を個々にチェックする必要がなく、安心して導入することができます。

お問い合わせ先

パナソニック デジタル株式会社

お問合せ <https://service.digital.panasonic.co.jp/contact>



※本資料に記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。



※記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。
※内容および対象商品については、予告なく変更する場合があります。

Panasonic